

埋立処分量ゼロへの取り組み

ごみは200万世帯の電力をまかなえる



いよいよこのシリーズも最終回となりました。今回は、循環型社会の構築に向けた重要な役割を担っている地方公共団体の役割を紹介し、シリーズのまとめとして循環型社会が実現可能かを考えます。

地方公共団体は、地域における住民・事業者の循環型社

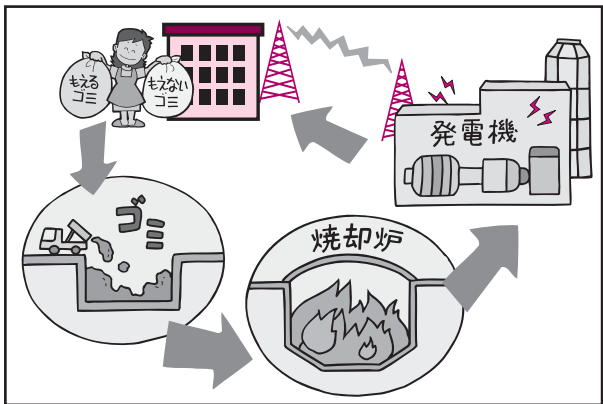
③ 主役は地方公共団体

会構築への取り組みに対するきつかけづくりや調整など、コーディネーターの役割を果たしています。具体的には、資源物や廃棄物の分別収集と適正処理、ごみ焼却施設やリサイクル施設、埋立処分場などの廃棄物処理施設の整備、住民や事業者への3Rの普及啓発、環境教育・環境学習の推進、民間団体との連携など多種多様な行政サービスを行っています。

この中の廃棄物処理施設の整備では、循環型社会の構築に向けて、燃やすときに発生する熱エネルギーから電気を生み出す「発電機」の設置を推奨しています。

廃棄物の発生が完全にゼロとなる生活や事業活動は現実的には不可能ですが、最終的に自然界に廃棄（埋立処分）されるものをゼロにするのは充分可能です。

そのためには、国民・事業者・地方公共団体の負担が少なく、効果的・効果的で、持続可能な取り組みが重要であり、各主体が日頃から循環型社会を意識して生活すること



ごみを燃やす時の熱エネルギーを有効活用して発電

みんなの助っ人！ 環境カウンセラー

おが 岡 秀憲

福祉、環境、文化芸術等のさまざまな視点からまちづくりを推進するNPO法人の理事として活躍している岡さん、これまでの取り組みや環境カウンセラーとしての思いについて語ってもらった。

◆これまでの活動について
各種団体や「環境カウンセラーひろしま（広島県内の環境カウンセラーネットワーク）」が主催する市民向け講座などで、「地球の歴史と環境問題」「地球環境問題」「まちづくり」などをテーマとした講演を行っています。また、理事をし

【登録年度】平成15年度・市民部門
【専門分野】環境教育、町づくり、地球環境問題
【活動エリア】広島県内全域

歴史から環境を考える

まちづくりや親子体験をお手伝い

◆カウンセラーになったきっかけ
農作業体験を企画運営し、種まきから収穫して食べるまでを体験してもらい、親子でできる地球に優しい生き方のお手伝いをしています。

造物を造ってきたのに、いつ頃からか「何かが違う」と感じるようになっていました。この感じのままを、そして自然への畏敬の念をいかにして伝えるかを考えたときに、環境カウンセラーという人材制

度があることを知り、挑戦しようと思いましたが、
◆これから住民と一緒に取り組むたいこと
「人類が住む地球のある銀河系を含む宇宙



講演で環境の大切さを伝える岡さん

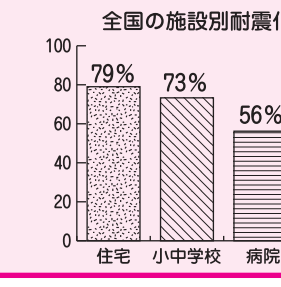
身近な材料試験

① 材料試験ってなに

広島県環境保健協会の材料試験室といっても馴染みのない方が多くおられ、一般のお客様からは「材料試験室は何をやる場所ですか?」とか、同業者の方からは「何で広島県環境保健協会が材料試験をしているの?」とよく聞かれます。

この問いかけに答え、現在、当協会が行っている材料試験室の業務内容について、紹介します。

まず、材料試験室の生い立ちですが、広島県土木建築部技術管理課が行っていた建設工事材料等の試験業務の廃止に伴い、平成元年4月、この業務を継続して行う機関として、当協会の前身である「広島県地区衛生組織連合会」が業務を引き継ぐことに



昨年の3.11東日本大震災から、はや1年が経過しました。私たちが安心・安全に暮らしていくために構築された土木建築構造物は、自然のエネルギーにことごとく破壊されてしまいました。今一度、私たちが暮らしていくための社会資本整備に使われている構造物の材料について6回シリーズで考えてみたいと思います。

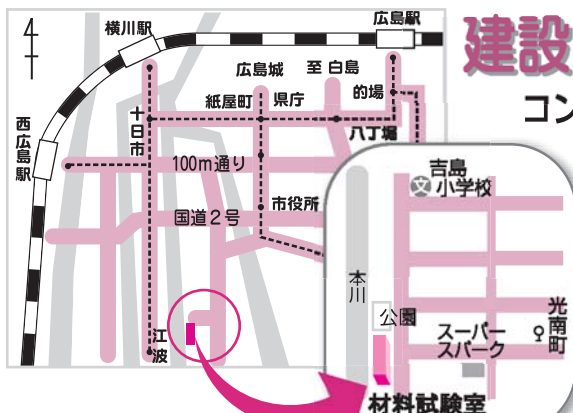
なりました。主な業務は、土木建設材料に係わる試験で、建築関係のコンクリートの強度試験、鉄筋の引張り強度試験、生コンクリートやアスファルト等に使用される砕石や砂の性状試験、道路等に使用される路盤材や土質試験でした。これらに、平成13年から新たにアスファルト試験が加わり、今日に至っています。

材料試験室では、特に昨今問題となっている震災関連の建造物の耐震調査の試験も行っています。

文部科学省の調査によれば、公立小中学校の校舎や体育館などの都道府県別の平均耐震化率を比較すると、広島県は最下位です。他の中国4県の耐震化率も低く、耐震化の遅れが浮き彫りとなっています。つまり、震災で避難した場所で2次被害に遭う確率が高くなるのです。

材料試験室では、この耐震調査におけるコンクリートの強度試験や、それに関する試験を通じて、耐震設計の基礎となるデータを提供しています。

それでは、次回から試験業務別に詳しく紹介していきたいと思います。
(材料試験室 久保 隆)



建設工事材料の各種試験を受付!

コンクリート試験、骨材試験、アスファルト試験など

【受付時間】月曜日から金曜日 8:30~17:30

財団法人 広島県環境保健協会
吉島分室 (材料試験室)

〒730-0825 広島市中区光南3丁目13番
TEL (082) 249-9535
FAX (082) 249-6473